

寄付者のみなさんとのつながりを深める 舟形町ふるさと納税交流会

11月16日、ホテルサンルートプラザ新宿（東京都）で「舟形町ふるさと納税交流会」を開催しました。

ふるさと納税の制度を活用して、昨年8月に舟形町で発生した豪雨災害に対して寄付いただいた方や、平成27年度以降に複数回寄付された方などを対象に案内し、申込みされた約200名の方々が参加しました。親子連れや夫婦での参加など、幅広い年齢層のみなさんで、主に関東圏の方が中心でした。

会場では、ふるさと納税の寄付の活用事例の紹介をはじめ、舟形町の観光や昨年8月の災害時の状況、復旧状況、縄文の女神のPR、特産品の試食、販売、ハーバリウムや箸作り（はし）の体験などを行いました。今回の交流会で、舟形町をより知っていただけでなくとともに、寄付者とのつながりも深まりました。

▼問い合わせ／
舟形町まちづくり課商工支援係
☎（32）0844



参加した寄付者の声

舟形町の特産品の料理もとてもおいしく、町のみなさんも熱心に舟形町を紹介してくれてとてもよかったです。
（50代 女性）

いつも返礼品の舟形のお米をいただいています。このような会を開催していただき、より舟形町に興味を持つことができました。今後も応援させていただきます。
（50代 男性）

このような素敵な会に感激しました。移住にも興味湧き、気候や普段の生活などの情報も知りたくなりました。
（40代 女性）

第31回芸能フェスティバル

11月3日、中央公民館で令和元年度舟形町総合文化祭「第31回芸能フェスティバル」が行われました。

これは、舟形町芸術文化協会（会長 加藤憲彦さん）と町教育委員会が毎年開催しているもので、歌や舞踊、詩吟、三味線などを行なっている11団体が日頃の練習の成果を披露しました。会場に訪れた約200名の観客のみなさんは、出演者の発表に大きな拍手や歓声で応え、会場を盛り上げました。

総合文化展

また、11月9～16日には、舟形町総合文化展が中央公民館を会場に開催されました。

手芸品や絵画、書などの一般作品、保育園児・小中学生の作品など864点が展示され、訪れた方を魅了していました。

出演

- 堀内田植踊り保存会（代表 伊藤誠宏）
- 幅神楽保存会（代表 伊藤準悦）
- 猿羽根太鼓保存会（代表 森 富広）
- 山形岳風会舟形支部（代表 大場一善）
- 吾妻栄恵会（民謡）（代表 加藤憲彦）
- 津軽三味線貞正流正満会（代表 曾根田満）
- 最北カラオケ愛好会（代表 鈴木佐重子）
- 長沢カラオケ愛好会（代表 浅沼耕二）
- 踊り泉会（代表 阿部範子）
- 日舞愛好会（代表 秦 恵美）
- 舟形町千川会（代表 叶内邦子）

出展

- （手芸・編み物・パッチワーク）太田和子、佐藤順子、南 恵子、酒井弘子、伊藤秀子、高橋幸子、大場正江、長者原若葉会、めがみハンドメイドの会
- （書）村上翠亭、沼澤 啓、木島真紀、渡辺千代恵
- （短歌）沼澤仲子

- （絵画）小國秀男
- （3Dプリント）沼澤 正
- （銅板鍛金）銅板鍛金愛好会
- （切絵）片岡聖信
- （その他）光生園、ほほえみ保育園、児童保育所舟形小学校、舟形中学校、ふながた家族新聞コンクール

▼問い合わせ／
舟形町中央公民館 ☎（32）2246